

アブラムシ類

Toxoptera spp.



キクに寄生する無翅アブラムシ

発生生態

花に寄生するアブラムシ類は、野菜同様、多くの種がいます。主な種はモモアカアブラムシ、ワタアブラムシ、マメアブラムシ、ニセダイコンアブラムシ、ヒゲナガアブラムシ類等です。

一般的に温度が高いと増殖が速く、条件がよければ直接幼虫を産みます(単為生殖)。また、密度が高まると翅のある有翅虫が出現し、移動します。針(口針)を植物に刺して吸汁する直接的被害だけでなくウィルス病を媒介したり、すす病を誘発します。

防除対策

銀色反射光を嫌うため、銀色のテープやマルチを利用することも一つの手段です。農薬による防除はアブラムシの種類によって効く薬が違うので、専門の方と相談することが必要です。